

平成26年 1月 1日発行



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

秋田赤十字乳児院

理念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの最善の利益を守り、健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった保育看護を提供します。

広報誌 第32号

よちよちちゃん



～安全で美味しく、楽しい食事を～
給食室レポート
「いただきます」



櫻田栄養士

“安心・安全そしておいしい食事を楽しくいただく”を目標に毎日の食事や赤ちゃんの発達に合わせた離乳食、季節や行事に合わせた献立で子どもたちの身体と心を育てています。

旬の物、秋田らしい食材を使い、出汁は昆布や鰹節で取る等「うまみ」を大切にしています。できる限り無添加、塩分控えめで素材の味を生かした食事子どもたちの味覚を豊かにしたいです。

クリスマスパーティ

手羽の甘辛煮は毎年みんなに大人気だよ。あむっ☆



- ・カニピラフ・ポテトグラタン
- ・手羽甘辛煮・エビ団子フライ・シーザーサラダ
- ・クリスマスケーキ&フルーツ盛り



佐藤調理師



お正月

おせちは願いが込められた料理です。煮豆を食べて「まめに暮らせますように」



- ・すき昆布の炊き込みおにぎり
- ・筑前煮
- ・澄まし汁
- ・梅きゃべつ
- ・伊達巻
- ・きんとん
- ・かまぼこ
- ・金時煮豆
- ・みかん
- ・エビマヨ春巻きスティック



田口調理師

一歳のお誕生日

鯛の御頭付きの祝い膳と手作りケーキでお祝いします。



給食スタッフの子どもたちに対する
思いが、味や香り、温度への気遣いから
感じられるはず…。
そんな「見えない力」がきっと子ども
たちの心も豊かに育ててくれると願っ
ています。



ひよこ組

真似っこが上手になって“パチパチ”“バイバイ”…色々な赤ちゃん芸を披露してくれます。ようやくお座りができ、両手が自由になったMちゃん。みんなからの遅れを取り戻すかのようです。出勤してきた職員に“バイバイバ〜イ”と笑顔で手を振ってしまうなんてこともありますけどね。(大山)



お顔は隠れないけど「いないいないばあ」なの。

ぱんだ組

「テーブルに上がっちゃだめよ!」「危ない!」そんな声が飛び交ってばかりだった4月…。最近はやっとテーブルに座ってご飯が食べられるようになりました。特に好きなメニューの時はお皿が空っぽになっても立ち上がらないほどです。

レストランに行ける日も近いかな!?(藤島)



お行儀いいんだよなあ〜僕らって!



保育室ダイアリー

ぼんび組

お正月に初めての『福笑い』をしました。目隠しをして目や口をペタペタ貼るYちゃん。頼れるものは手の感覚だけ。必死に手を動かします。

隣にいたIちゃんに「違うよ。そこじゃない!」と教えてもらいながら、なんとか完成です。

「あれ〜!?変な顔だ〜」と笑うYちゃんの『福笑い』は大成功に終わりました!(高杉)



目はここだよ!

ことい組

お医者さんセットで遊ぶことがマイブームのSちゃん。聴診器をかけて、お友だちのお腹と背中をポンポン。「はい、大丈夫ですよ〜」とお医者さんになりきり、優しく声をかけます。

「次は、お口を開けて下さい」「お薬ありますよ」と診察の流れはバッチリです!(佐藤(佳))



はやく良くなってね!お大事に〜



看護師長にインタビュー



当院に勤務して7年、昨年8月から看護師長になった石川明子師長に乳児院への思いを伺いました。

「すべては子どもたちのために、職員一人ひとりの専門性を十分に発揮されなければいけません。そのためには、働きやすい職場環境であることが第一と考えています。」

また、「対応の難しい子どもたちのためには院内研修も充実させていきたい。」「小規模ユニット化など、これからの課題については乳児院全体で話し合っていかなければならず、コミュニケーション力も大切ですね。」と次々に目標を掲げていました。

日赤小児科や保育園勤務の経験があり、看護業務以外でも手遊びやダンス、楽器の演奏など多彩な顔の持ち主です。12年前から始めたスキーの腕前はS A J公認1級とのこと。「今は仕事と家庭でぱんぱん。少し余裕ができたならスキーに行きたいな。」と雪山への思いも語っていました。

秋田名物ハタハタ



うわっ！
ヌルヌルだ…

冬の味覚ハタハタを見て・触って・味わう。
初めてのハタハタに興味津々のKくんです。

オオカミと 7ひきの子ヤギ



お母さんじゃない！
おまえはオオカミだ！

昨年のクリスマス会で劇を披露した子どもたち。1ヵ月前から練習を重ね、気合い十分で臨みました。とはいえ、途中長いセリフもあり、「大丈夫かな？」と「がんばれ！」の気持ち半分で見守っていたとき…！悪者のオオカミに向かいそれぞれが元気いっぱいセリフを言います。

乳児院の可愛い子役たちに、大きな歓声をあげる職員の声が響き渡りました。

血液センターからのお知らせ

～バレンタイン献血キャンペーン～

■期間：2月1日(土)～2月14日(金)

■場所：「献血パークるうぷ」
「アトリオン献血ルーム」
「献血ステーション」



★400ml献血、または成分献血にご協力くださった方へ「バレンタインプレゼント」をご用意しております。



皆さまのあたたかい
ご協力を心よりお待ちしております。

編集後記

日本の冬の風物詩「こたつにミカン」。私も実家のこたつに入ってミカンをむきむき、もぐもぐ、むきむき、もぐもぐ…そろそろお肌にビタミンC効果が出てくる頃か！？と思いきや、手足の指が黄色い！しかし、黄色くならうとも友人に「ミカン星人」と呼ばれようと、ミカンを食べるのはしばらく止められそうにありません。(赤次)

■編集・発行 秋田赤十字乳児院
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3
TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762
電話相談 018-884-1761
URL <http://www.akita.jrc.or.jp/nyujiin/>